

農業農村工学会誌 第84巻第7号

目次

ページ	
巻頭	ごあいさつ 第25期会長 久保成隆
	口絵 農業用施設の被災と復旧の状況 農林水産省東北農政局 宮城県の沿岸低平地における復興農地整備の状況 宮城県農林水産部
	付録 平成28年度農業農村工学会大会講演会プログラム
1	展望 震災への対応状況と被災地における共同活動の維持 米田博次
3~24	小特集 東日本大震災の被災地の課題と展望
3	東日本大震災に対する農地・農業用施設の復旧・復興状況 武田 悟・遠藤 泰
7	岩手県の沿岸地域における復旧・復興の取組み 小野寺健一・金田一泰祥
11	宮城県の沿岸低平地における復興農地整備の取組みと維持管理問題 郷古雅春・菅原喜久男・大場 喬・千葉克己
15	福島県における復旧・復興の現状と課題 菊地和明・藤本弘樹・長岡 学
19	東日本大震災の教訓を踏まえた農工研の技術支援 鈴木尚登・中里裕臣・安中誠司・井上敬資・正田大輔・小嶋 創
26~37	技術レポート
26	北海道支部：北海道における高付加価値農業に向けた畑地用水の利用事例 新津雅士・及川雄生
28	東北支部：東和地区における二良根および川端揚水機場の堆砂対策 門田貴之・鎌田知幸
30	関東支部：3D レーザースキャナー測量の実施例について 小林博行
32	京都支部：紀伊平野地区における小水力発電の計画と騒音対策 岡本祐輝
34	中国四国支部：排水機場の更新整備の設計事例 今岡幹人・富岡礼子
36	九州沖縄支部：海岸保全施設整備事業浜地区における地震対策 溝口富士男・千住泰彦・江口利岐
38	小講座 震災時に必要な「食」とは 石川伸一
39~67	コミュニティ・サロン
40	私のビジョン 私の感じる東北の面白さ 落合博之
42	スクール便り 総合学科環境緑地系列における専門教育と人材育成 —鹿児島県立鶴翔高等学校 総合学科環境緑地系列— 草尾辰徳
44	Cover History 愛宕堰—津波被災した仙台東部の水源— —表紙写真由来— —宮城県仙台市— 石村英明
47	通信教育 技術者継続教育機構 第130回通信教育問題
50	研究部会活動報告 農業農村工学会研究部会 平成27年度活動報告
57	部会報告 平成27年度農村生態工学研究部会活動報告
59	支部講演会報告 九州沖縄支部（第96回）
69	インフォメーション・コーナー

シンプルで重厚な色合いの曲線美優れた愛宕堰（石村英明）

写真を見ていて、夜来の雨はあがったがあちこちに沼ができたような校庭で、排水のために先生と一緒にたくさんの溝をつくって何とか運動会を中止させまいとした思い出がよみがえってきた。

これがさまざまな水路づくりの動機なんだといえるだろう。水を導くことには排水も用水もあるけれども、それらはすべて私たちの生活の営みにはいかに水との共存が大事なことから示すことになる。➤



公益社団法人 農業農村工学会

2016
VOL.84

7

WATER,
LAND AND
ENVIRONMENTAL
ENGINEERING

Feature Section : Problems and Views in the Disaster Area of the Great East Japan Earthquake Restoration and Rehabilitation of Farm Land and Facilities on the Great East Japan Earthquake	<i>TAKEDA Satoru and ENDOU Yasushi</i>3
Reconstruction Efforts in the Coastal Area of Iwate after the Great East Japan Earthquake and Tsunami	<i>ONODERA Kenichi and KINDAICHI Yasuyoshi</i>7
Restoration and Recovery Efforts, and Maintenance Problems in Low-Lying Coastal Farmland in Miyagi Prefecture	<i>GOKO Masaharu, SUGAWARA Kikuo, OBA Takashi and CHIBA Katsumi</i>11
Current Status and Issues of Restoration and Reconstruction in Fukushima Prefecture	<i>KIKUCHI Kazuaki, FUJIMOTO Hiroki and NAGAOKA Manabu</i>15
Technical Supports of Institute for Rural Engineering Learned from the Great East Japan Earthquake	<i>SUZUKI Hisato, NAKAZATO Hiroomi, YASUNAKA Seiji, INOUE Keisuke, SHODA Daisuke and KOJIMA Hajime</i>19
Technical Reports	
Example of the Field Irrigation Use for High Value-added Agriculture in Hokkaido	<i>NIITSU Masashi and OIKAWA Yuki</i>26
Sedimentation Measures of Nirone and Kawahata Pump Machines Constructed by Towa District	<i>MONDEN Takayuki and KAMADA Tomoyuki</i>28
Example of 3D Laser Scanner Survey	<i>KOBAYASHI Hiroyuki</i>30
Planning and Noise Prevention Measures of Low-Head Hydropower in the Kii Plain	<i>OKAMOTO Yuki</i>32
The Case Design for Reconstruction of a Drainage Pump Station	<i>IMAOKA Mikito and TOMIOKA Reiko</i>34
Earthquake Measures of the Coastal Protection Facilities in the Hama Maintenance Project	<i>MIZOGUCHI Fujio, SENJYU Yasuhiko and EGUCHI Toshiki</i>36
Technical Word	
What Foods Do You Need for Earthquake Disasters?	<i>ISHIKAWA Shin-ichi</i>38

書評○地域環境水文学 田中丸治哉・大槻恭一・近森秀高・諸泉利嗣 著 (飯田俊彰)25

、 一帯を親水公園としても整備された愛宕堰のある七郷堀幹線水路は仙台平野を満たす用水路で、歴史的にも城下の農業、生活、また舟運などの地場産業にも貢献してきたそうだ。堀へは広瀬川から取水しているが、堀への取水を愛宕堰の数カ所に角材を入れて堰き止めて取り入れたり、逆にそれを上げて堀からの取水をすることなど、子どもたちが夢中になる水路遊びが高度な灌漑技術に練り上げられてみせられている感じで親しみがわく。粗いコンクリートの質感描写が素朴な施設の役割を静かに物語っているようだ。

(講評 東京造形大学名誉教授 柳本尚規)